

(1・2・3年生用)

じゅうけんきゅう

理科の自由研究をしよう

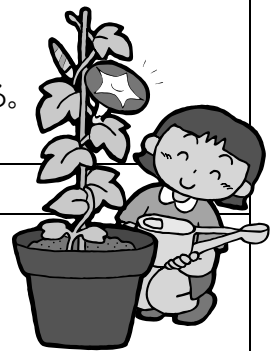
く る め し り か きょうい く
久留米市理科教育センター

ふしぎに思ったことやくわしくしらべてみたいと思ったことなど、自分でしらべることをきめてけんきゅうしましょう。

長い夏休みはじゅうけんきゅうをするのにてきています。自分がしらべたいことを先生やお家の人などにそうだしながら、ていねいにじっくりとけんきゅうしましょう。きっと、たくさんの発見があることでしょう。3年生は理科の教科書の54ページ～55ページもさんこうにしてください。

《じゅうけんきゅうのすすめ方》

1 しらべること(テーマ)をきめる	<p>身の回りのものを注意して見たり、学校で勉強したことでもっとくわしくしらべたいと思ったことなどからしらべること(テーマ)をきめる。</p> <p>《テーマ例(小学校理科作品展出品作品から抜粋)》</p> <p>『弟が生まれた』『かわれだいこんのかんさつ』『アサガオのかんさつ』『スイカのたねのしゅるい』『セミのじっけん』『10円玉をキレイにするほうほう』『おし花』『かげのかんさつ』『ヤゴのけんきゅう』『にゅうよくざいをつくろう』『たばこのがい』『化石カプトガニ』『まめでんきゅう』『みじかなキノコ』『へびのぬげがら』『ぼくのいね』</p>
2 計画をたてる	<p>しらべ方やつくり方の計画をたてる。</p> <p>①どのようにしらべたらよいかかんがえる。</p> <p>②しらべるためにどんな材料がいるか、きをつけることを考える。</p> <p>③することのじゅんばんをきめる。</p>
3 じゅんぴをする	<p>ひつような道具をじゅんぴする。</p>
4 しらべる	<p>じっさいにしらべたり、つくったりする。</p> <p>○じっけんは1回だけでなく何回もする。</p> <p>○かんさつ・じっけんのきろくをノートにとる。</p> <p>○見たことは見たとおりに(絵にかいたりして)、さわった感じやにおいなどもきろくしておく。長さや大きさ、重さなどは数字できろくしておく。</p>
5 まとめる	<p>右に書いている「じゅうけんきゅうのまとめ方」をさんこうに、しらべたことをまとめる。</p>



《保護者の皆様へ——お子様と一緒に自由研究を楽しんでください!》

子どもは、日常生活や自然から毎日たくさんの不思議を感じているものです。子どもの不思議を大切に育てていただきたいと思います。不思議の心が物やことに対する興味関心を起こし、工夫や発見につながります。お子様と不思議の心を共有し、一緒になぜなのかどうしてなのかを解明していただきたいと思います。

自由研究は、特に低学年では、自分一人ではできません。担任の先生にも相談しながら、お子様が「がんばって自分でやった!」という気持ちを持てるような自由研究にしてください。

お子様と共同研究という気持ちで、保護者の皆様も自由研究を楽しんでください。



ホバークラフト

じゅうけんきゅうには、もぞうしなどにまとめるじっけんやかんさつのほかに、理科工作やこんちゅうさいしゅう、しょくぶつさいしゅうもあります。

風やゴム、水、でんきなどをりようした動くおもちゃを作ったり、月や星の動き方などをせつめいする理科工作を作ったり、しょくぶつやこんちゅうをさいしゅうしてしょくぶつやこんちゅうのとくちょうやや体のつくりなどを調べてください。

《じゅうけんきゅうのまとめ方》

けんきゅうが終わったら、じっけんやかんさつをしていたときのメモやきろく、しゃしんや絵などをせいりして「けんきゅうのまとめ」を作成しましょう。まとめ方は下の書き方をさんこうにしてください。まとめる紙は、ノートやスケッチブック、もぞうしなどの中からえらんでください。

しらべたいと思ったわけを書きます。

- ★「ふしぎだなあ?」「どうしてだろう?」と思ったこと。
- ★学校で勉強したことで「もっとしらべたい」と思ったこと。
- ★テレビや新聞などできょうみをもったこと。

しらべ方をじゅんじょがわかるように書きます。

- ★どんなしらべ方がよいか考え、しらべるじゅんばんをきめる。
- ★どんな方法でしらべるかきめる。
- ★どんな材料がいるか考える。

しらべたことをせいりして書きます。

- ★しらべたじゅんばんで書く。
- ★したことや見たことなどをそのとおりにかき、自分が考えたことや感じたことも書く。

全体的にわかったことや気づいたことを書きます。

まとめがおわって、思ったことや考えたことを書きます。

- ★ しらべがおわって思ったこと。
- ★ まだわからないこと、新しくぎもんに思ったこと

さんこうにした本や考えも書きます。

けんきゅうテ ー マ

がっこうめい 学校名 ○年 名まえ

- 1 **しらべようと思ったわけ**
※ 文や文しょうで書く。
- 2 **しらべ方**
※ 絵や図と文・文しょうでかく。
- 3 **しらべたけっか**
※ しゃしんや絵などをつかってかく。
※ じっけんやかんさつしたことを表やグラフにまとめる。
- 4 **わかったこと**
※ 文や文しょうで書く。また、表やグラフにわかったことをまとめるのもよい。
- 5 **かんそう**
※ 文や文しょうで書く。
- 6 **さんこうにした考えや本など**